

～サービスロボット安全技術者育成プログラム～

第6回サービスロボット初級安全技術者認定講座

主催：NPO 国際レスキューシステム研究機構 /NPO 安全工学研究所

2012年1月27日(金)～29日(日)、2月3日(金)～5日(日)
会場：ロボットラボラトリー(大阪)、地域人材支援センター(神戸)

サービスロボット分野で安全技術のプロを目指す！

安全とロボットのプロによる体系的な学習と実践的な実技を通じて、
サービスロボットの安全技術をトータルに学び、身につけることができます。

講義

国際安全規格に基づいた安全の基礎・
原理の習得。また、サービスロボットの
基礎技術をメカトロニクスやロボッ
ト工学の観点で学習。1月27日(金)、28日(土)、2月3日(金)
各日 10:00～16:00 (または 16:30 予定)

実技(実習)

実機を元にリスクアセスメントシート
を作成。グループワークやディスカッ
ションにより安全設計に必要な知識を
実践的に身につける。(6日は講義あり)1月29日(日)、2月4日(土)
各日 9:30～17:00 予定

認定試験

講義や実技を通じて学習したことの集大
成として、認定試験を実施。合格者には
資格認定証書及び資格認定証を授与。2月5日(日)
筆記：80分、実技：150分
(認定試験終了後に意見交換会を予定)

サービスロボットの設計製造、応用に携わる方は必要です！

近年の急速なロボット技術の発達と、国を挙げてのロボット産業への積極的な取り組みにより、近い将来、人間とロボットが協働して色々なタスクをこなして行くという場面が増えることは想像に難くありません。東日本大震災ならびに福島原発事故では、災害低減化のためのサービス(探査)ロボットが、人間と協働して被災者の発見、災害現場の情報収集など、大きな役割を果たし、益々関心が高まっている状況でもあり、これらのロボットの安全設計技術を習得することは非常に重要で、サービスロボット産業に参入する企業にとって、国際安全規格を正しく理解運用し、国際的に通用する安全技術者を育成することは、製造責任によりリスク回避の観点からも急務です。また、これらのロボットを応用したソリューション事業の分野においてもこのような技術者の育成は急務です。サービスロボット安全規格 ISO 13482 の発行を 2012 年に控え、国際安全規格の正しい理解の重要性はサービスロボット事業にますます重要となっています。

本講座では、ロボット技術の最先端をゆく NPO 国際レスキューシステム研究機構と安全技術のプロフェッショナルの NPO 安全工学研究所が連携して開発したカリキュラムを実施し、資格認定を行います。ここで学ぶ知識は、ロボットによるサービス分野全般にわたって応用でき、ロボットの設計製造のみならず、介護、防災、ソリューションなどに関わる方にも是非知っていただきたい内容です。新しいサービスロボットの提案を考えている方にとってもこれらの知識が優位に働くことは間違いありません。世界をリードする安全技術のエキスパートを目指し、あるいはサービスロボットに関わる企業の急務として、必ず必要となるサービスロボットの安全技術の基礎を本講座で学んでください。

募集対象

- ・機械・メカトロニクスおよびサービスロボット分野の設計製造を行う企業の技術者
- ・機械・メカトロニクスおよびサービスロボット分野の安全コンサルタント、防災コンサルタントを目指す人
- ・安全について本格的に学習し、業務に生かしていく必要がある人
- ・製品安全管理、設備安全管理などに携わっている企業または個人

募集人数

25名 定員になり次第締め切ります。
最低開催人数に達しない場合、次回に見送る可能性もありますのでご了承ください。申込者には適宜ご連絡いたします。

申込方法

裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、FAX またはメールにて事務局宛にお申し込みください。

申込用紙は下記 URL よりダウンロードもできます。

<http://www.rescuesystem.org/safety/appli.html>

申込締切日：2012年1月12日(木)

受講料

受講料：9万円(税込) / 認定料：9千円(税込)
本講座は、キャリア形成促進助成金制度をご活用頂けます。
詳しくは各事業主様の所在する都道府県の雇用・能力開発機構、へお問合せ下さい。

講師陣

各分野で活躍する多彩な講師陣による講義や実習を行います。

杉本旭：NPO 安全工学研究所理事長、明治大学教授
(工学博士)

加部隆史：NPO 安全工学研究所代表理事(工学博士)

木村哲也：長岡技術科学大学准教授(工学博士)

大築康生：(財)新産業創造研究機構 研究一部 部長

高森年：国際レスキューシステム研究機構理事、
神戸大学名誉教授(工学博士)

岩岡和幸：(有)システムセーフティーテクノロジー アドバイザー

奈木勉：(有)システムセーフティーテクノロジー チーフアドバイザー
(CSP 労働安全コンサルタント)

五十嵐広希：京都大学特定研究員

会場について

会場：ロボットラボラトリー

(大阪市北区梅田 1-1-3-1600 大阪駅前第3ビル 16階)

アクセス：大阪駅、梅田駅より徒歩5分

*2月4日のみ下記の地域人材支援センター(JR 新長田駅より徒歩10分)で実施

お申込・お問合せは・・・

国際レスキューシステム研究機構

安全技術者認定講座事務局(担当：大西)

〒653-0042 神戸市長田区二葉町 7-1-18 地域人材支援センター1階

tel: 078-641-2840 / fax: 078-641-2841

e-mail: ohnishi@rescuesystem.org